

# 自治会報

# さがみはら

No.46

平成17年3月発行  
発行部数 17万5千部

つくりだそう自治の力で明るいまちを

現況	地区自治会連合会数	18
	自治会数	432
市人口	加入世帯数	159,478世帯
世帯数	班(組)数	10,638
面積	90.40km <sup>2</sup>	
	市の人口・世帯はH17.2.1現在	H.16.4.1現在

発行責任者 相模原市自治会連合会 会長 三橋 豊

題字 相模原市長 小川勇夫



古紙配合率100%再生紙を使用しています

事務局 〒229-0036 相模原市富士見6-6-23けやき会館内 TEL.042-753-3419 ●〒229-8611 相模原市中央2-11-15相模原市役所 市民生活課内 TEL.042-769-8226



神輿、まんどう、ねぶた、大凧の光がリバティ大通りを埋め尽くした「光のパレード」



フィナーレを飾った150発の花火

「市制50周年記念フェスティバル～さがみはらの祭り大集合～」が、平成16年11月20日(土)にリバティ大通り(市役所～アイワールド)で開催されました。

市自治会連合会も共催したこの「50年に一度の祭典」に、相模の大凧、上溝夏祭り、中央・清新地区のねぶたカーニバル、相模大野まんどうまつりなど、各地区を代表する祭りやイベントが参加し、約20万人の来場者とともに、市制50周年を祝い、ふるさと「さがみはら」を共感し合いました。



三橋 豊 市連会長も参加して行われたオープニングテープカット

- 春山 清之 芳賀 善捷
- 大森 孝
- 麻溝地区
- 石野 篤
- 大沢地区
- 大木 恵
- 諸節 道子
- 三澤善次郎
- 太田 顯
- 大野南地区
- 増田 忠雄
- 高梨 英夫
- 樋口 茂雄
- 大野中地区
- 江成 功
- 大野北地区
- 萩原 義信
- 若宮 正則
- 渡部 勝通
- 橋本地区
- 渡部 勲
- 光が丘地区
- 坂本 洋三
- 星が丘地区
- 代田 昭
- 小川 濱夫
- 中央地区
- 大枝 義洋
- 小山地区

平成16年度の相模原市自治会活動功労者感謝状贈呈式が、平成17年2月5日(土)に市民会館で行われました。  
 これは、心かよいあつ明るいまちづくりを推進するため、地域住民の福祉向上に寄与した方に相模原市が感謝の意を表するもので、今年度は43名の方が市長から感謝状の贈呈を受けました。受賞者は次の方々です。  
 (敬称略)



- 井上ヤエ子
- 桑野 淳
- 東林地区
- 清水 弘二
- 相模台地区
- 伊藤 俊洋
- 芝崎 成光
- 前屋 政美
- 篠崎 勉
- 相模台地区
- 飯原 雪男
- 山本満智子
- 市川 功
- 澤田 豊
- 若林 秀一
- 判治 君代
- 田邊 正
- 荒井 明実
- 細谷 直幸
- 九嶋 陸次
- 高橋陽之輔

## 新しい時代をとものにひらく「市政を話し合う会・地域市政懇談会」を開催

各自治会の皆さんは、日頃様々な地域活動をされており、一つの共有する風景を実感できる間柄ともいえると思います。自治会活動にはさらに、より広い範囲を視野に入れた活動もあります。それが市・地区自治会連合会の活動です。地区自治会連合会では、市内18地区での「地域市政懇談会」を毎年夏から秋にかけて開催しております。市自治会連合会においては、活動の一環として市長を囲んで「市政を話し合う会」を毎年11月に行っております。

これらの会では、18の地区自治会連合会単位や市全体にわたる課題などについての話し合いが行われております。今後も、自治会、地区自治会連合会及び市自治会連合会は、それぞれの視点でともに市と手を携えて相模原市発展のためにコミュニティづくり・地域づくりに努めてまいります。地域市政懇談会の地区別議題は表のとおりです。(地区名の( )内は議題数)



### 平成16年度 地域市政懇談会地区別議題一覧

地区	議題名
大沢(4)	1 市道下九沢大島の道路整備の全体計画について (1)市道下九沢大島の全体計画について(土木計画課) (2)市道下九沢大島の個々の改良等について(交通・地域安全課、都市交通計画課、土木計画課、道路整備課、道路補修課) 当日要望① 大沢公民館の改修について(生涯学習課) ◎市からの議題「市町村合併について」
東林(5)	1 ふれあいセンター設置について(企画政策課) 2 教育環境と子育て支援について(子育て支援課、保育課) 3 東林地区の道路整備について(土木計画課、道路整備課、相模原市みちの協会) 4 市内警察署の再編に対する市の考え方について(交通・地域安全課) ◎市からの議題「市町村合併について」
大野中(7)	1 「犯罪のない安全・安心のまちづくり」事業について (1)市の防犯対策と子どもの校外における安全対策について(交通・地域安全課、学務課、学校施設課、指導課) (2)防犯モデル地区の概要について(交通・地域安全課) (3)市内外で効果的な防犯活動をしている先進的な活動事例について(交通・地域安全課) (4)地域に期待する防犯活動と警察署の役割について(交通・地域安全課) (5)防犯活動中の事故に対する、災害補償保険制度の適用について(交通・地域安全課) (6)警察の地区別犯罪情報の提供について(交通・地域安全課) ◎市からの議題「市町村合併について」
相模台(3)	1 緑道の整備拡充依頼について(公園課、都市整備課、土木計画課、道路整備課) 2 掲示板助成の復活について(市民生活課) ◎市からの議題「市町村合併について」
星が丘(2)	1 ごみの減量と分別回収の徹底について(ごみ減量推進課) ◎市からの議題「市町村合併について」
田名(8)	1 田名地区における公共交通整備について (1)バスターミナルの早期実現について(都市交通計画課) (2)新都市交通について(都市交通計画課) (3)市道田名452号の拡幅整備について(道路整備課) 2 相模川河川敷を中心とした観光整備について (1)相模川沿いの散策路を利用した道路整備計画及び市道田名451号の拡幅整備計画について(みどり対策課、土木計画課、道路整備課) (2)観光資源活性化及び都市型観光推進について(商業観光課、みどり対策課) (3)望地河原土手の整備について(農政課) (4)塩田向原遺跡公園整備計画及び駐車場整備計画について(文化財保護室) ◎市からの議題「市町村合併について」
橋本(1)	◎市からの議題「市町村合併について」
光が丘(2)	1 県立相模原工業技術高校の利用計画について(教育総務課) ◎市からの議題「市町村合併について」
横山(2)	1 NOX(窒素酸化物)及びCO2(二酸化炭素)削減の一対策並びに市民健康促進を目的とした自転車使用の推進について(都市交通計画課、土木計画課) ◎市からの議題「市町村合併について」

地区	議題名
相模台(4)	1 地区内3箇所の児童通学路に関する安全対策及び信号機等の整備について (1)都市計画道路古淵麻溝台線の交差点について(道路整備課) (2)市道磯部大野の交通安全対策について(道路整備課) (3)米軍相模原住宅地区外周壁の安全性確保について(渉外課) ◎市からの議題「市町村合併について」
大野北(3)	1 青山学院大学の通学路について(企画政策課、土木計画課、国道対策室) 2 上矢部地区に小学校設立と通学路の安全確保について(渉外課、学務課) ◎市からの議題「市町村合併について」
麻溝(4)	当日要望① 新しい交通システムの進捗状況について(都市交通計画課) 当日要望② 米軍の航空機騒音について(渉外課) 当日要望③ 市道大下麻溝台及び市道新磯野19号の整備について(南土木事務所) ◎市からの議題「市町村合併について」
中央(3)	1 市からの情報提供に自治会組織を活用することについて(市民生活課、高齢者福祉課) 当日要望① JR矢部駅構内踏切の改善について(都市交通計画課) ◎市からの議題「市町村合併について」
小山(5)	1 小田急線のJR相模原駅乗り入れについて(都市交通計画課) 2 JR相模原駅北口にある駐輪場について(駐車場対策課) 3 市、警察、市民による防犯の取組について(交通・地域安全課) 当日要望① 米軍のキャンプ座間について(渉外課) ◎市からの議題「市町村合併について」
上溝(3)	1 県道508号(厚木城山)について(国道対策室) 2 圏央道の完成期限の明確化と早期完成の施策について(国道対策室) ◎市からの議題「市町村合併について」
新磯(7)	1 新磯小学校のグラウンド拡張について(学校施設課) 2 「犯罪のない安全・安心のまちづくり」事業について (1)市の防犯対策と児童生徒の登下校時等における安全対策の取組について(交通・地域安全課) (2)地域に期待する防犯活動と警察の役割について(交通・地域安全課) (3)防犯活動中の事故に対する災害補償保険制度とその内容について(交通・地域安全課) (4)地区別犯罪状況の提供と補助金の増額について(交通・地域安全課) 当日要望① 新戸上新自治会内の無償提供道路について(南土木事務所) ◎市からの議題「市町村合併について」
清新(3)	1 小山公園の整備について(公園課) 当日要望① 北部地区警察署の管轄区域について(交通・地域安全課) ◎市からの議題「市町村合併について」
大野南(3)	1 相模原市南部の航空機の騒音の解消と「住宅防音工事助成対象区域」に係るNHK受信料減免の早期実現について(渉外課) 2 市道鶴野森大野の「相模台工高入口」交差点の改良について(交通・地域安全課、道路整備課) ◎市からの議題「市町村合併について」

地道な努力で会員増強を

自治会加入率の減少化傾向に対して、市自治会連合会の組織部会では各自治会での加入促進活動を行うにあたっての参考としていただくような方策の検討を毎年進めております。

Table with 3 columns: 項目 (Item), 意義 (Significance), 方法等 (Methods). Rows include: 自治会加入のしおり・自治会独自の案内パンフレットの配付, マンション建設段階での加入案内, アパート・マンションの一括加入の働きかけ, イベント等への参加呼びかけ, 役員免除などの退会防止策の検討.

人物紹介

36

子どもの誕生を祝い、また農作物の豊作を祈願した遠く江戸時代からの伝統文化である『相模の大風』。現在では端午の節句に大風文化の保存・継承と観光を兼ねて相模川新磯河川敷で『相模の大風まつり』として催されています。

全国各地の凧が集う『風の祭典 in さがみはら全国凧揚げ大会2004』を開催、大成功を収め、神奈川の大風と文化を広く全国へ発信したなどの功績により昨年11月には神奈川文化賞を受賞されています。



(右) 石川さん (新磯地区 新戸山谷自治会員) (左) 西山さん (新磯地区 新戸河原東自治会員)

「毎年11月から12月にかけて市の広報紙で、漢字2字の題字を募集します。1月には保存会のメンバー35人位による検討委員会です。決定し、市長に提言します。決定した題字は市長が筆で書き、それを凧に書き写します。書く際は桐の炭を使って下書きをしています。また、水と太陽を象徴するため、色は青と赤にしています。」

「紙にはこだわりがあります。手書き和紙を使いますが、奥秩父まで直接出向き発注します。大変なのは竹割りであり、また、組み立てる際には竹の使う場所が重要となるので、細心の注意を払って指示します。相模の凧の特徴は、紙を取り外すことにより風の抵抗を調節できることです。これにより風速10〜18メートルでも揚げられますが、紙を取り外す際の判断が難しいです。」

「昔は4月8日に作り、風がよければ何時でも揚げていました。相模前付近の畑に行っていた人も、太鼓の音を聞くと凧場に戻ってきました。その頃は、ドラン・類紅・口紅などの化粧を施しており、踊りも男が踊っていたものでした。また、化粧をしハッピーとシゴキをまとっている、電車にも無賃で乗ることが出来、都内まで行ってご馳走になった人もいたようでした。糸目付けをしてから本番までの10日間程度は糸番を行っていました。これは、昔は他地区の凧糸を切りに行っていたための対応策だったのです。今はそんなことはありませんが名残として行っています。一晩10人前後の老いも若きもが一緒にいるので、良い交流の場となり楽しんでいる人も多いうか。」

厚生施設に新たな施設が加わります

平成17年4月1日から、次の2ヶ所の施設と新たに契約を結びます。自治会員の皆様への特典を用意していますので、ご利用ください。

- 契約内容・利用方法等は、3月下旬頃各世帯に配布の「ホテル、遊園地等との割引契約のご案内」リーフレットをご覧ください。
○「東京ムツゴロウ動物王国」(東京・あきるの市)
○「多摩テック」(東京・日野市)

平成16年度コミュニティ助成事業購入品目一覧

「コミュニティ助成事業」とは、宝くじの普及・広報等を図るための事業費を財源として、財団法人自治総合センターが地域住民のコミュニティ組織等へ助成を行う制度です。各地区連へは3年ごとに助成を行ってきています。

Table with 4 columns: 品目 (Item), 物品名及び仕様 (Item Name and Specification), 数量 (Quantity), 地区名 (Area Name). Lists various equipment like shredders, copiers, and cameras purchased for community support.

活力

光が丘地区

並木四丁目自治会長  
高岡 次郎

当自治会会員数は約370世帯、この数年の主だった事業内容を紹介いたしますと、7月中旬に郷土祭りを催し、会員家族はもとより近隣自治会からも多数の方々が見えられ、参加者も千余名に達し会員相互のふれあいの場、地域活性化の一助として盛り上がりを見せております。

9月敬老祝事として、65歳以上を対象に光が丘公民館大会議室にて会食をまじえて踊り、大正琴、カラオケ、子供の歌、ビンゴゲーム等多彩な催しものを行ってきましたが、参加者の顔ぶれ、人数等に限界を感じ、昨年度は日帰りバス旅行を実施しました。



年明けには町内にあることも広場で「どんと焼」を開催、餅つき、豚汁、甘酒、繭玉焼き、焼き芋等自治会参加者に振る舞い、新年の挨拶と同時に更に親睦を深めており、参加者も毎年400、500名に達しております。

常から防災についてのミニ判マニユアルを作成、会員に配付しました。課題も山積みしております。それは、高齢化対策であります。

我が町内の犯罪撲滅をめざして

大野北地区旭町自治会長  
福田 欣司

私達の町会は、JR横浜線淵野辺駅南口一帯で、駅の北口商店街に対し、公共施設や公園等があり、比較的閑静で商店街を兼ねた住みよい住宅地です。しかし、昨今相模原市の犯罪は警察署資料によると県内有数の多発地区であり、かつ、大野北地区は相模原警察署管内では、橋本地区に次いで多い地区です。



昨年12月には、年末特別防犯パトロールをするため、駅前交番に参加を依頼した所、本署より、白井防犯第一係長以下9名、ガードマン7名の方々が快く参

地域活動と合同防災訓練

田名地区 滝自治会長  
篠崎 健一

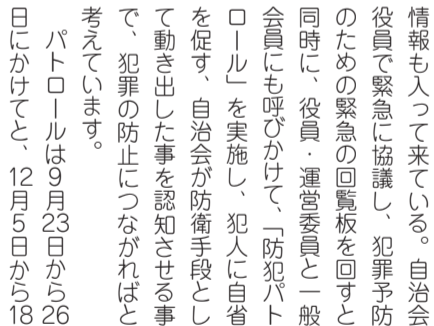
当自治会は相模川に面し、緑に囲まれ、春夏秋冬を肌で感じる事が出来る自然環境に恵まれた地に在ります。現在、田名地区自治会連合会の傘下には15自治会があり、その会員数は、231であります。当自治会の会員数は17と13番目に位置する、いわゆる小規模自治会であり、孤軍奮闘しております。

昨今、地域での住民交流や協調性の大切さが問われている中、当自治会では先人が残してくれた伝統的行事を伝承することは無難のこと、自治連や公民館主催事業への積極的参加や地域横断的取組にも大きな関心を持ち取り組んでいます。これらの1つに3自治会合同防災訓練があります。恒例になってきており昨年も11月21日に多くの会員の参加を得て実施されました。

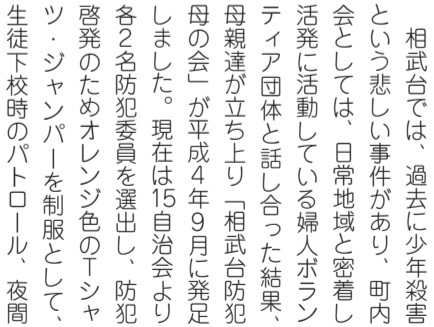
まかし 昔 No.34 麻溝地区 大橋自治会 座間 照義 麻溝小学校の今昔



「バックを引ったくりにあった」情報も入って来ている。自治会役員で緊急に協議し、犯罪予防のための緊急の回覧板を回すと同時に、役員・運営委員と一般会員にも呼びかけて、「防犯パトロール」を実施し、犯人に自省を促す、自治会が防衛手段として動き出した事を認知させる事で、犯罪の防止につながればと考えています。



平成16年の夏、当自治会会員の子弟で小学校4年生の女子が、上溝駅前通りのスーパーダイエー前の信号から、南へ姥川沿いに入った道路で夕方、「若い男に抱きつかれ、胸を触られた」との情報が子供会育成会から入ってきた。他に中高年女性が



また、防犯意識高揚のため、オレンジ色の帽子と緑色の腕章等を用意して、自治会長をはじめ前記の関連団体を中心に昼・夜間定期的にパトロールを実施しています。

自治会報さがみはら 編集委員 宮崎 直道 追切 陸廣 岸 久夫 遠藤 忠男 代田 昭 矢沢 静雄 石川 悦男 安藤 定雄 保志門 勉

お問い合わせは、相模原市自治会連合会事務局 E-mail:jichiren@wine.ocn.ne.jp

「自治会報さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

「犯罪のないまち相武台」地域に広がる防犯活動 相武台地区 自治会法人 相武台前町内会 丸塚 幾男



平成16年の夏、当自治会会員の子弟で小学校4年生の女子が、上溝駅前通りのスーパーダイエー前の信号から、南へ姥川沿いに入った道路で夕方、「若い男に抱きつかれ、胸を触られた」との情報が子供会育成会から入ってきた。他に中高年女性が

「犯罪のないまち相武台」地域に広がる防犯活動 相武台地区 自治会法人 相武台前町内会 丸塚 幾男

「犯罪のないまち相武台」地域に広がる防犯活動 相武台地区 自治会法人 相武台前町内会 丸塚 幾男